

こんにちは。
さいとう直子です。



きれいな政治を続けるには、クリーンなお金が必要です。
さいとう直子の考え方に共鳴していただけたら、あなたのポケットマネーで、あなたの政治参加をお願い申し上げます。小口の個人献金を中心として、これからもクリーンな政治、開かれた政治を実現してまいります。

さいとう直子 後援会事務局

〒335-0023 戸田市本町 5-2-20-1104
TEL&FAX 048(441)3625
E-mail naoko@naoko-sai.to
ホームページ http://naoko-sai.to

後援会討議資料

Q: 戸田市のポイ捨て条例をどう思われますか?

広場から、川沿いの道を走る トコバスの姿が見えます。

Q: 戸田市は住みやすいですか?

トコとこバス停リポート

<http://www.naoko-sai.to/tocobus.html>

「トコとこバス停リポート」は、戸田市内を走り回るコミュニティバス「toco」の各バス停から、身近なまちの表情をお伝えしています。2008年からインターネットで動画を公開し、とこバスの歌も誕生しました。

この活動の目的は、映像で分かりやすく市の魅力を伝えることです。また、とこバスに乗ってまち巡りをする中で、戸田の良さや問題点など再発見し、そこで出逢う人に様々な声を聞きました。

戸田市のこれからを知るヒントになるよう、今後も更新していきます。

さあ、いっしょにまち巡りを楽しみませんか?

Q: あなたにとってこのポートコースとは?

Q: 通学をしながらの印象を戸田をどう思いましたか?

この交差点は大通りが交差する通行量の多い場所です

Q: パンをつくる上で何にこだわっている点は?

Q: 福祉センターの良い点と気になる点はありますか?

Q: 通学をしながらの印象を戸田をどう思いましたか?

開放的な室内温水プール

あっ、見つけ!!

迷っていたら偶然出会った農家さんとおかあさんが道案内してくれました。

ゆったりとした時間の流れ なんだか心が落ち着きます



こんにちは。さいとう直子です。

「寝に帰る場所」→まちに参加して「居場所」ができました。

私は議員になる前からテレビのフリーアナウンサーをしていて、2001年1月に戸田市議会議員として活動をはじめました。

仕事中心の生活をしていた私にとって、戸田市は「ただ寝に帰る場所」でしたが、議員として活動するようになって「人との様々な出会いがあって、自分が生かされている」のだと強く感じるようになりました。そんな体験から、人と人が知り合うチャンスや、生き生きと活動ができる居場所をつくるが必要だと感じました。

まちはステージ！住民はキャスト！

そんな場づくりの一つとして、“音楽のあるまち”で絆づくりをしたいと考え、駅前コンサートや市民音楽祭などを、出会った人々と企画し実現してきました。活動を通して、同じ空間で感動を共有することが、個々の生活の大きな支えとなり、災害時等にも確かな絆をつくと実感しています。

市に頼っているだけでは変わりません。

まずは「何が行政でできるか、できないか」を住民が考えるための情報を正確に知る必要があります。

そのつなぎ役として、これからも市政をわかりやすく伝えていきます。

市民に一番近い政治家

応援メッセージ |

さいとう直子さんは、つねにまちへ出て市民の声を届ける活動を続けています。3期を経た今も「生活者」の視点で、市民に一番近い政治家でしょう。また市民音楽祭など、彼女のリーダーシップと行動力によって実現できたことも数多くあります。

私の目指す、戸田の「改革」を実現するために、欠かせない人材です。ぜひこれからも、さいとうさんへの力強い応援をお願いいたします。

戸田市長 神保 国男

続きは裏面へ→

さいとう直子の木

「根っこ」はこれまでの経験や実績を、「実」はこれからやろうとする目標と具体策を、そして「幹」は活動の軸になっている思いを表しています。
鳥が実を食べ、循環してまた木の栄養になるように、まちとの関わりでどんどん大きく育てながら、「ひとりぼっちにならないまち」をつくりまします。
この木と一緒に育ててください。

ひとりぼっちにならないまちに!

そのための6つの政策

行政



さいとう直子の実

: これからの目標と具体的なアクション

水辺空間の利用や緑化対策に努め、ホッとできる場所を増やします。

- ・ 菖蒲川などの河川を浄化し、川を眺め、遊べる空間に (H20/9 会議録)
- ・ 緑のカーテンなど身近な緑化で、ご近所同士をつなげ、風の流れをつくる (H14/9・H19/12・H23/6 会議録)

健康教育に力を入れ、健康寿命を延ばす取り組みをします。

- ・ 健康管理をしやすい仕組みづくり (H23/12 会議録)
- ・ 心やからだの相談窓口の充実
- ・ 医療・介護・リハビリの連携強化
- ・ ランニングステーションなど拠点の設置
- ・ 民間のスポーツ施設や店舗との連携

さいとう直子の幹

: 活動の軸になっている思い

さいとう直子の根っこ

: これまでの経験と1~3期の実績

☆ 様々な人との出会いのおかげで実現できました ☆

1 期目

- ・ 家族そろって歯科検診 (H13/6 会議録)
- ・ 保育園の完全給食 (H15/12 会議録)
- ・ 中高層マンション等の紛争防止に関する条例 (H15/6 会議録)
- ・ 小中学校の普通教室エアコン (H14/9 会議録)
- ・ コンビニ等を緊急避難場所へ (H13/6 会議録)
- ・ 映画試写会の開催 (H16/9 会議録)

2 期目

- ・ 都市まちづくり条例制定 (H15/6 会議録)
- ・ 乳がんの個別検診とピンクリボン運動の実施 (H19/3 会議録)
- ・ 学童保育室の空き時間を利用し「親子ふれあい広場」に (H15/12 会議録)
- ・ 避難所に泊まる訓練「防災キャンプ」の実施 (H17/6 会議録)
- ・ 文化スポーツ課の設置 (H18/2 会議録)
- ・ 戸田音楽祭の開催 (H16/9 会議録)

3 期目

- ・ 駅前行政センターの設置 (H16/12 会議録)
- ・ 子宮頸がんのワクチン一部補助 (H22/2 会議録)
- ・ こども医療費の中学生まで無料化 (H20/9 会議録)
- ・ 市立図書館の充実 (H16/9 会議録)
- ・ 新型インフルエンザに対する医薬品等の備蓄 (H20/12 会議録)
- ・ 慢性腎臓病の啓発 (H24/6 会議録)

まち全体で子どもを見守る仕組みづくりをします。

- ・ 親子で参加できる場づくり
- ・ 歯の健診をはじめ、医療機関などとの連携の強化で DV の早期発見
- ・ 食育活動の取組み
- ・ こどもの意見参加や居場所づくり

誰もが孤立することのないよう、まちの一員と思える絆づくりをします。

- ・ 一人暮らしの方の安否確認 (H16/6 会議録)
- ・ コミュニティ FM 局の開設 (H16/6・H23/6 会議録)
- ・ 市民活動の充実
- ・ 外国人とのつながりづくり
- ・ 自治基本条例の制定

住民



企業



誰かの役に立っていると感じられるまち、うるおいのあるまちにします。

- ・ 音楽のあるまち
- ・ 倉庫や空き店舗の活用 (H16/12・H23/12 会議録)
- ・ 「戸田市民大学」の充実
- ・ 宇宙規模の発想で新技術開発をする後押し

災害対策を強化し、安心して「逃げ込める」まちにします。

- ・ 地域防災計画の普及 (H23/6 会議録)
- ・ 企業、商店と自主防災組織の連携 (H17/6 会議録)
- ・ 歩行者中心の交通対策
- ・ 自転車マナーアップで事故と防犯対策

* 会議録の見方 *

もっと詳しい内容は、戸田市議会会議録をご参照ください。

- ・ ホームページ
http://www.002.city.toda.saitama.jp/gikai/g08v_search.asp →「発言者を追跡」ボタンをクリック
- 議員名で「斎藤直子」を選択して下さい。
- ・ 図書館などで「戸田市議会会議録」を閲覧いただけます。

